

運命の日々よ

岡本 悠

武は、もう、開いた口が、ふさがらなかった

武には、夢があった

ミュージシャンになること

しかし、それは、小説へと変わっていく

小説の程度は、ある程度は、身につけていたが

そんなものは、神が知ったことではない

しからば、命を懸けた決戦は、やはり、ミュージシャンしかない

武は、「だが、情熱はある」を見ていた

武は、小説のほうが、楽だし、面白いぜ、と、うそぶいた

神は言う

じゃあ、お前は、小説がなかったら、何をしたい、何に懸ける

ミュージシャンしかない

でも、小説が先だ

でも、小説は成功しない、と、神が言っていた...

小説で結果を残したら、ミュージシャンをやってもいいよ

武は続けた

でも、小説で駄目だったら、

...

俺には、音楽の才能はない

歌は下手だし、

アレンジもできない

歌詞も覚えられない

何より人前で歌う度胸がない

そこに尽きる

神は言った

じゃあ、丁度いい、ところだけ、磨けばいいだろ？

はあ？

武はペンを取り出すと

作曲

作詞

この2つだけが、出てきた

プロデュース力もないぞ

神は言った

苦手なことはしなくていい

じゃあ、小説はやりたい

作詞

作曲

は、やりたい

以上

武は、霧が晴れてきた

では、どうすればいいか？

神は、考えた

どうしたら、作詞家、作曲家になれるか？

先生なんて、やりたくない、できない

ここで、ドボン

さすれば、小説だけ、やればいいのか？

神は言った

せっかくお腹を痛めて産んだ、メロディーや歌詞を、殺す気か？

武は、言葉に詰まった

一条の光が、射し込む

お姉ちゃんに、相談してみよう

それで、一件落着に見えた

しかし、神は言った

それは、きっと失敗するよ

そうだよな

武は、いぶかった

まず、小説を…でも、失敗するって神が…

神は言った

神は嘘をつくよ

でも、カレンダーには、×をつけてしまった

神は言った

とりあえず、数枚送ってみろよ

それなら、できるだろ？

つまり、できないこと、やりたくないことはするな

武に光が射し込んだ

そういうことか

じゃあ、作詞、作曲はどうすればいい？

まず、姉に相談だ、必ず回答をくれる

神は言った

永続的に作曲できるとは限らないならどうする？

神がいくらでも助けてあげよう

よって、歌詞も、もし姉が女向けに作れと言え

イメチェンしてあげる

バーには、行きたくないんだよな

神は言った

行かなくていい

結婚だけが、果てしなくわからない

神は言った

今できないことは、するな

「だが、情熱はある」は...

迷ったら、見ないほうを選べ

えっ、猪木や、星野仙一は、進めと言うぞ

それは、

神はこう言う、「迷ったら、やめておけ」と、

明日の診察だけは...

神は言った「それくらいは、我慢しろ」

武は楽になった

じゃあ、小説は何を書けばいい？

神は言った

「もう、小説はやめなさい」

えっ、

「小説の道は、あまりにも厳しすぎる、やめなさい」

それは嘘か？

嘘ではない

武が、ほんとうにやりたいことではない

武が、ほんとうにやりたいのは...

ミュージシャンだ

でも、物には順序が

もう、わかっているだろう

作詞、作曲はできるんだから、

あとは、他に任せればいいんだよ

そして、さりげなく

ステージに立てばいい

歌わなくていい

ただ、突っ立ってればいい

まずは、そこまででいいよ

その後、歌えるようになるよ なんて言っても



プレッシャーになるだけだ

まず、お姉ちゃんに、すべて任せてごらん

絶対に、解答は来るから

俺、何もしたくないよ

神は言う「ほら、逃げる」

でもね、それが人間なんだよ

今は、1人だから辛いだけなんだ

その為には

...

いや、俺、小説なら書けるけど

音楽は書けないよ

ほら、レコーダーを覗いてごらん

3曲も新曲ができてるじゃん

よし じゃあ、神が最後にどうすればいいか？ 黒板に書いてあげるよ

まず、明日は診察に行きなさい

言うことは全部、あとで、書いてあげるから

小説

書こう、これを、生業にしよう、小説がお金の為と言ったのは、そういう意味だ

音楽

まず、すべてをお姉ちゃんに委ねなさい

そして、返ってきた回答を実行しなさい

まず、ここまでだ

じゃあ、今日はどうするかって？

神が指示するから、その通りに動きなさい

例え、「だが、情熱はある」を見なさい、と言われても

見なくていいよ

ただね、

見て、損はないかもしれない

でも、そんなに嫌なら見るな、このアマ！

それが、答えだ！ それが、答えだ！

「完」